

S P Cシンポジウムのテーマを募集します (2016 年度)

日本血栓止血学会代議員 各位

第 38 回日本血栓止血学会学術集会における[学術推進委員会 (S P C)シンポジウム]のテーマと座長の公募について

日本血栓止血学会・学術推進委員会 (S P C) は、第 37 回学術集会(山梨)において、4つのシンポジウムを企画し、大変好評を頂きました。

さて、来年の第 38 回学術集会(奈良/嶋 緑倫会長)は 2016 年 6 月 16 日～18 日に開催されます。この学術集会においても 4つの学術推進 S P Cシンポジウムを開催する予定です。4つのシンポジウムの内、部会企画シンポジウムを 3つ(凝固とその制御部会、血小板バイオロジー部会、炎症・免疫と血栓部会/血管バイオロジー部会[共同開催])、公募シンポジウムを 1つ 開催することとしております。そこで、例年に倣って S P Cシンポジウムの 1) テーマと 2) 座長、3) 講演候補者についても本学会代議員から公募することになりました。奮っての御応募お待ちしております。

なお、公募によるシンポジウムの企画方法は、次のような手続きで行います。

- (1) S P C 委員会は、血栓止血学会代議員に対して、シンポジウムの「テーマ、座長、講演候補者」を公募する(自薦、他薦も可)。
- (2) 応募されたテーマの中から、学術集会会長、SPC 委員会委員長・副委員長、学術集会企画委員会委員長が協議し、「テーマと座長、講演者」を選出する。
- (3) 各テーマの趣意に沿った演題を一般(会員・非会員)から公募する(自薦、他薦も可)。すなわち、一般演題の中から趣意に沿った演題を選んで S P Cシンポジウムを構成することとなります。
- (4) 座長が中心となり演題を選定し、シンポジウムを企画する。学術集会会長、SPC 委員会委員長・副委員長、学術集会企画委員会委員長が協議し、企画の内容に修正を求めることがあります。S P Cシンポジウムに選ばれた演題の抄録は英語でお願い致します。S P Cシンポジウムの発表のパワーポイントは英語で作成して頂きます。発表形式(口演使用言語)については日本語でも英語でも可と致します。

今回、S P Cシンポジウムの企画を希望する方は、下記の事項について記載し、9 月 2 日(水)までに学会事務局 (headquarters@jsth.org) にお送り下さい。

1. シンポジウムのテーマ
2. 座長名(自薦、他薦も可、1 名)
*座長は 2 人で務めます。もう 1 人の座長は SPC 委員会で決定します。
3. 講演者名
*数名の候補となる方を挙げて下さい。
4. テーマの目的と内容(800 字程度：演題を一般公募するときに用います)

不明な点については、学術推進委員会 (S P C) 委員長 一瀬白帝 (e-mail: aichinos@med.id.yamagata-u.ac.jp) までお尋ね下さい。